

TRX-305 コントロール・パネル基板のファームウェア更新

(412D→412E)

2014/12/24 AOR

【修正内容】

- (1) 受信周波数の下限が 500kHz だったのを 10kHz に修正した.
- (2) [<] [>] キーを押し続けた場合に、カーソルが移動し続けるようにした.
“バージョン 412D” では、押し続けても 1 つしか移動しなかった.
- (3) カーソルが点滅している間は [<] [>] キーは無視されていた. そのため、カーソル移動スイッチの反応が遅いように感じられていた.
“バージョン 412E” では、カーソル点滅中もカーソルが移動するように変更した.
- (4) メニュー設定値変更から [SET] キーや [ESC] キーでメニュー番号選択に戻った場合、約 8 秒後にカーソルが消えていた.
バックアップ処理のなかで、メニュー時のカーソルを消したままになっていた.
“バージョン 412E” では、バックアップ処理のなかで、最後にメニュー時はカーソルを表示するようにした.

【ファームウェアの更新方法】

バージョン 412E のファームウェア・ファイル “CQ_HF_PANEL_412E.mot” をコントロール・パネルのマイコンに書き込む.

【修正対象ソース・ファイル】

backup.c
lcd.c
panel.c
switch.c
vfo_param.h

【ソース・ファイル更新の方法】

ZIP ファイルを解凍して得られた、フォルダ “CQ_HF_Panel_src_412D_to_412E” 内の各ファイルを、パソコン側の 412D のソース・ファイルのディレクトリに上書きコピーする.